

古伊賀を焼いた西光寺窯跡

滋賀県境に近い伊賀市横山の西光寺墓地に昨年、地元の有志の皆さんにより「古伊賀発祥の地 西光寺窯跡」と刻まれた記念碑が建てられました。



▲西光寺窯跡 記念碑

今から約400年前、茶の湯が盛んとなった桃山時代に焼かれた伊賀焼は、古伊賀と呼ばれ、日本の美を代表する陶磁器として世界に紹介されています。主に茶陶が焼かれ、作品の一つひとつが個性豊かな造形美を備えています。西光寺窯跡は、その古伊賀が焼かれた所で、平成2年に墓地区画整備に伴い発掘調査が行われ、様々な意匠が施された水指や花入の陶片が窯道具類と共に出土したほか、窯の一部が見つかりました。残念ながら窯体は、後世の墓地造成などにより破壊され原型を留めず床部の一部が残るのみでしたが、出土した多数の播鉢の破片から西光寺窯が稼動

した時期は、16世紀末から17世紀初頭と考えられています。江戸時代中期に編纂された『三国地志』に「横山釜と称する者あり 筒井定次の時焼く」の記載があり、西光寺窯は、この「横山釜」と考えられています。現在、古伊賀を焼いた窯跡については、西光寺窯跡と堂谷窯跡（丸柱）が確認されているだけです。

この西光寺窯跡については、昭和11年に伊賀焼研究家の菊山当年男さんが、横山の服部又太郎さんの案内でこの場所を訪れ陶片を採集したことにより、その所在が明らかとなりました。



▲西光寺窯跡から出土した古伊賀の陶片

西光寺窯跡から出土した陶片類は、阿山ふるさと資料館（要連絡：☎43・0035。入館無料）で展示しています。

教育委員会文化財室

☎ 22・9681



発行日 平成19年11月1日
 発行 伊賀市
 〒518-8501
 三重県伊賀市上野丸之内116番地
 編集 企画振興部広聴広報課
 ☎ 0595-22-9636
 FAX 0595-22-9617
 伊賀市ホームページ：
<http://www.city.iga.lg.jp/>

ひとが輝く 地域が輝く
 ~住み良さが実感できる自立と共生のまち~
 伊賀市 IGA CITY



伊賀鉄道 発進!

伊賀線を運営するため伊賀鉄道株が発足したことを記念して、10月1日に上野市駅で開業式が行われ、地元住民や鉄道愛好家などが集いました。

ホームでのテープカットと白鳳幼稚園の園児によるくす玉割りの後、市内の高校生が伊賀線からの風景をイメージしデザインした開業記念のヘッドマークを付けた記念列車は、午前10時33分、市民の新たな伊賀線への期待を乗せて出発しました。（今月の表紙）



この広報紙は古紙配合率100%の再生紙を使用しています。